

# 本部町謝花「謝花行政区」

集落  
部門

## 伝統文化が息づくふるさとづくり (平成18年度認定)



謝花行政区は、約400年前に形成されたと伝えられる歴史のある集落である。

そのため、古くから地域に伝わる多くの祭祀行事が今も残されており、御願や相撲などが、五穀豊穡・無病息災祈願、首里への奉納儀式の名残として行われている。特に、獅子舞については年4回行われており、中でも毎年旧6月15日には子ども獅子舞が踊られるなど、住民一体となって伝統文化が継承されている「伝統文化が息づくふるさとづくり」を行っている。

これらの祭祀行事が行われるウタキやグスクなどの拝所が行政区の集落内や山中に点在しており、住民参加のもと定期清掃・草刈り活動が行われている。足場の悪い山中は青年が中心となり、平坦で作業のしやすい場所は女性やお年寄り、公民館周辺や農村公園などは子ども達と、地域の中で役割分担を明確にしている。また、良好な農村景観の維持と美化活動の一環として、農村公園や拝所に松や桜を植樹し、美しい農村景観を後世に残す努力をしている。

